

平成 15 年 1 月 28 日

報道関係各位

アウンコンサルティング株式会社
113-0033 東京都文京区本郷 1-25-3 フラワービル 3F
TEL 03-5805-2801 FAX 03-5805-2802
E-mail info@auncon.co.jp
URL <http://www.www.seo-ch.jp/>
<http://www.auncon.co.jp/>

検索結果に対し、約 80%のユーザーの意識が「2 ページ目まで」に集中

アウンコンサルティング、インターネット・アクティブユーザーに対する
検索エンジンの利用意識調査を実施

SEO(検索エンジンマーケティング)()サービスの専門ファームであるアウンコンサルティング株式会社(本社:東京都文京区、代表者:信太 明、URL:<http://www.seo-ch.jp/>)は、調査対象は、インターネット上の有料サービス(オンラインショッピング、オンライントレードなど)を、月に1度以上利用している、アクティブなユーザー104名を対象に、「検索エンジンの利用に関する意識調査」を実施しました。調査結果の概要は、下記の通りです。

アウンコンサルティングでは、企業とユーザーの両方に有用なインターネット・マーケティングの実現に向けて、今後もこうした意識調査を定期的に行い、成果をご報告して参ります。

調査概要:

| | | |
|------|---|---|
| 調査期間 | : | 2003 年 1 月 21 日(火) |
| 調査方法 | : | インターネットリサーチ「マクロミル」のシステムを利用した非公開型インターネットアンケート |
| 調査主体 | : | アウンコンサルティング株式会社 |
| 回答者数 | : | 104 名(有効サンプル数) |
| 抽出要件 | : | インターネット上の有料サービス(オンラインショッピング、オンライントレードなど)を、月に1度以上利用している方 |

調査結果の概要: 検索結果に対し、約 80%のユーザーの意識が「2 ページ目まで」に集中

インターネットでの情報検索手段として、90%以上の圧倒的な支持を集める検索エンジンの利用において、約半数のユーザーが、自分の求める情報が的確に表示されること、つまり「情報の質」を重視しています。また、約 75%のユーザーが、検索結果の閲覧は「1 ページ目～3 ページ目」以内と回答。さらに、約 80%のユーザーが、「自分の求める情報は大抵の場合、検索結果の 1 ページ目か 2 ページ目にある」と考えていることも判明しました。

これらの結果から、検索エンジンでの情報検索において「表示順位」が、情報の質を判断する上での重要な指標として捉えられていることが分かります。また、インターネット・サービスのアクティブ・ユーザーへのリーチを考える場合、検索エンジンにおける露出が必須条件であること、さらに、検索エンジンでの表示結果において、企業の web サイトが 2 ページ目まで(Google の場合、上位 20 位まで)に入っている場合と、そうでない場合では、ビジネスチャンスに非常に大きな差がつかうことが、明確となりました。

全ての調査結果とその分析を、下記ページでご紹介しております。
<http://www.seo-ch.jp/report/>

「SEO(検索エンジンマーケティング)」: Google や Yahoo!JAPAN に代表される「検索エンジン」で、想定するキーワードを入力して検索した結果の上位に表示されることで、Web サイトのアクセスアップ、売上げアップを狙うマーケティング手法。

本リリースに関するお問い合わせ先:
アウンコンサルティング株式会社 広報担当 殿塚
TEL:03-5805-2801 / FAX:03-5805-2802 / E-mail:info@auncon.co.jp